

緑のセンターだより

No.330 令和8年9月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ギシギシ

タデ科 スイバ属

Rumex japonicus

漢名：羊蹄（ようてい） 日本古名：之（し）、シブクサなど

別名：ウマスカンボ、ウシノシタ、オカジュンサイなど



ギシギシはよく見かける雑草の代表格といえます。北海道のギシギシ属はカラフトノダイオウ、ノダイオウ、アレチギシギシ、ギシギシ、ナガバギシギシ、コガネギシギシ、エゾノギシギシ（帰化種）が見られます。

ギシギシの特徴は、直立し高さ 60～100cm ほどの多年草で、黄色い太い直根が地中深く伸び、茎は中空で縦に筋が多く、根生葉は長い柄を持ち長楕円形で 10～25cm、基部は心形か丸く、上部の葉は小型で柄がありません。両性花または単性花で、雌雄異株か雌雄混合、花序は円錐状で多数の小花が茎に輪生し、萼は花期に緑色ですが、果期には褐色になるものが多いです。萼片は6個で、3個の内萼裂片が花後には大型となって翼状となり中央脈の基部に瘤状に肥厚することが多いがです花後もほとんど変化しない種もあります。雄蕊は6個で花糸は短く、花柱は3裂し房状柱頭をつけます。瘦果は3稜形で、果実には翼状の3枚の花被片が残り縁に荒い鋸歯があり、中肋は瘤状に膨れます。



種間雑種もふつうに起きており、特に帰化種のエゾノギシギシは生育環境が多様であるために多くの種と交雑し、希少種の保護に深刻な問題を引き起こしています。他の植物が生育できないところでも先に定住し土を豊かにする開拓者的面もあります。ただし、痩せた裸地にギシギシが生育すると、畑づくりが困難になる強害雑草になるので注意が必要です。



牛の舌に似た形の葉

ギシギシの名前の由来は、「茎・花・穂をすりあわせるとギシギシと音が鳴る。」「たくさんの果実をつけた穂を振るとギシギシとなる。」ほか諸説がありますがはっきりしません。

ギシギシの若いタネ
羊の蹄に見える

【ギシギシ（羊蹄）と羊蹄山（アイヌ語名：マッカリヌプリ）】
ギシギシの漢名「羊蹄（ヨウテイ）」は、「若いタネの形が羊の蹄に似ていること」などが由来といわれているようです。また、羊蹄山の山名ほど、複雑な経緯を辿ってきた山は他になく、古くは「シリベシヤマ（後方羊蹄山）」と呼ばれていました。植物学者の牧野富太郎先生は、『“後方”は（シリベ）で後ろの意味であり、“シ”はギシギシの日本古名“之（シ）”に漢名の“羊蹄”をあて“シ”と呼ばせた』と言っています。「シリベ・シ・ヤマ」という音に“後方（しりべ）・羊蹄（し）・山（やま）」と漢字を当てていたのです。大正9年発行の地形図には後方羊蹄山（蝦夷富士）と記載されていましたが、地元から難解な後方羊蹄山（シリベシヤマ）を羊蹄山と地名変更する為の要望が出され、昭和44年（1969年）発行の地図から“後方羊蹄山（しりべしやま）”は“羊蹄山（ようていざん）”と書き換えられました。

参考文献：「日本の野生植物」 平凡社、「羊蹄山ガイドマップ」 倶知安観光協会 ほか

開花情報及びイベント情報については豊平公園ホームページをご覧ください。



9月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

★百合が原公園 772-3511 4/26(日)～毎週 木、日

★平岡樹芸センター 883-2891 4/29(水祝)～毎週 水、土

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木・花木	剪定			イチイ、マツ類などの針葉樹は上旬までに。モミジは透かし剪定程度。
		刈込み			生垣の刈込み。針葉樹は中旬以降は浅めに刈込む。
		移植			ボタンは下旬～10月上旬。
	果樹		除袋		リンゴは収穫20～30日前、袋内外の温度が同程度の時刻が良い。
			収穫		アメリカ系のブドウの大半(ホーランド,キャナルなど)。プラム、ナシ、早生リンゴなど。
	野菜		植付け		ニンニク、アサツキ、ワケギなど。
	花壇		球根植え		スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップなどの秋植え球根の植付け。
		株分け・植付け		春咲きの宿根草。シャクヤクは下旬以降。	
		鉢上げ		ペゴニア類、ペチュニア、インパチェンス、ガザニアなど。冬は室内の窓際で管理する。	
	芝生	播種		種子に砂を混ぜて増量し、縦横にまく。発芽まで乾燥させない。	
張芝		下地作り、芝張り、転圧の順に行い、しっかり灌水をして芝と土を密着させる。			
施肥		肥料は9月までに施用する。			
室内園芸	鉢花・観葉植物	植替え		鉢土が硬くなったもの、根詰まりしているもの、根腐れしているものは植替え。	
			入室	寒さに弱い植物から順次入室。	
		病虫害防除		入室前に植物、鉢内用土の病虫害防除。	
		施肥・灌水		肥料は窒素分の少ない液体肥料。クンシランは肥料・水やりを中止。	
	洋ラン	施肥		液肥のみ。デンドロビウム・ノビル系、シースの出たカトレア類、花芽のあるシンビジウムなどには与えない。古い置き肥は取り除き、残さない。	
		病虫害防除		カイガラムシ、ナメクジなど、見つけ次第捕殺する。	
	多肉植物	新芽摘み		シャコバサボテン先端の若芽を摘み、開花を促す。	
		灌水・施肥		カネノナルキ、シャコバサボテンなどの肥料を中止し、水を控える。	
植替え・挿し芽・株分け		夏型（サンセベリア、アロエ、カランコエ、アガベ、ユーフォルビアなど）以外のもの。			



Q 洋ナシを庭に 1 本植えています。洋ナシは追熟が必要なので未熟果で収穫するのですが、その適期が分からなくて迷っています。また、収穫して室内で追熟するのですが、食べ頃と思われる頃に果肉表面が褐色に変色してしまうものが多く出ます。この 2 点の解決方法を教えてください。

A 収穫が遅れた果実ほど、追熟時に果肉が褐色に変色する障害が出やすくなります。なので、収穫時期の適否と果実の褐色化は連動しています。食べ頃の段階で表面や内部が褐色に腐ったようになる現象は、収穫遅れ、または追熟時の高温による生理障害が主な原因です。

1. 収穫時期の判断の方法

- 満開後の日数で判断（開花がピークを迎えた日から数えた日数、品種により異なる）。具体的には、ラ・フランス：満開後 150～160 日前後、バートレット：110～120 日前後、ブランドワイン：120 日前後
- 果実を半分に割って、中のタネが黒くなっていれば収穫適期です。
- ラ・フランスの場合、満開日が 5 月 20 日だとすると、10 月 22 日前後に果実を割って、中のタネが黒くなっていれば収穫適期になります。

2. 果肉が褐色に変色することを避ける方法

- 常温（室内）での追熟は絶対に避けて、収穫後直ぐに冷蔵庫（2～6℃）で 1 週間～10 日ほど予冷保管。その後冷蔵庫から取り出し、室内で保管。果皮が黄色味を帯びるか、洋ナシ特有の甘い香りがほんのりと出てきたら食べ頃。
- 洋ナシを収穫適期より早く収穫した場合、甘味に変わるデンプンが十分に蓄えられていないため、追熟させても甘味や香りが弱く、果肉がスカスカになる場合もあり、追熟が正常に進行していないので、美味しくありません。

豊平公園

北海道の盆栽づくり9月展

9/5(土)～9/6(日) 最終日15:00まで

あけび・藤作品展

～自然からの贈り物(くらしの中のかごづくり)～

9/11(金)～9/13(日) 最終日16:00まで

サボテンと多肉植物展

9/25(金)～9/27(日) 最終日15:00まで

さつき秋季展

9/25(金)～9/27(日) 最終日15:00まで

秋のミニ盆栽と山野草展

10/2(金)～10/4(日) 最終日15:00まで

展示会情報

百合が原公園

札幌軟石と植物展

開催中～9/6(日)

さつき盆栽秋季展～愛好家の丹精込めた作品展～

9/19(土)～9/23(水祝) 最終日15:00まで

ダリア展～色とりどりのダリアを紹介～

9/29(火)～10/4(日)

秋の洋ラン展～豪華絢爛! 愛好家によるランの展示～

10/6(火)～10/12(月祝) 最終日15:00まで

秋のサルビア展～鮮やかな秋の装い～

10/6(火)～11/1(日)

秋を彩る花々



クレンゲショウマ

花木園では、夜温が下がり始める9月頃から一年で一番発色と香りがよいとされる秋バラが咲き始めます。

野草園では、クレンゲショウマの花をご覧いただけます。



豊平公園

〒062-0905

豊平区豊平5条13丁目

TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線

「豊平公園」駅下車

1番出口徒歩1分

秋の風景



百合が原公園の秋といえば、豪華に咲き誇るダリア。今年は「ダリア園」「リリートレイン沿線花壇」に170種類以上を植栽し、リリートレインの車窓からも色とりどりのダリアをお楽しみいただけます。屋外ではコスモスやシュウメイギク、クレンゲショウマ、サギソウ、温室では9月下旬頃から甘い香りを漂わせるキンモクセイも開花します。



百合が原公園

〒002-8082

北区百合が原公園210

TEL 011-772-3511

JR学園都市線

「百合が原」駅下車

徒歩7～10分

クレンゲショウマやミナツキ



クレンゲショウマ



ミナツキ

園内では、9月に入るとクレンゲショウマやミヤギノハギが見ごろになります。また、ミナツキがピンク色に変わり、園内は秋色に染まりはじめます。



平岡樹芸センター
(みどりーむ)

〒004-0874

清田区平岡4条3丁目

TEL 011-883-2891

地下鉄東西線

「大谷地駅」から

中央バス(大69)

「平岡4条2丁目」下車

徒歩1分

イベント情報 (9・10月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
鉢花・草花・球根類の秋管理	9月5日(土)	13:30~15:30	500円	40名	受付中
縄結びから始める冬囲い	10月4日(日)	13:30~15:30	500円	20名	9/11(金)~
【あけび工房講習会】 ウォールポケット~バラ付き~	9月19日(土)	10:00~12:00	4200円	12名	9/11(金)~
【バラづくり実践講座】 ④越冬方法	10月12日(月)	10:00~12:00	800円	20名	9/11(金)~
【やさしい宿根草講座】 ③球根を活かしたデザイン ー育てた庭に季節を重ね、つなぐー	10月4日(日)	10:00~12:00	800円	20名	9/11(金)~



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
ワイルドフラワーブーケ	9月19日(土)	10:00~12:00	5,000円	12名	受付中
本格コケテラリウム教室	9月26日(土)	①10:00~12:00 ②13:00~15:00	2,500円	各12名	9/11(金)~
落葉樹の剪定	10月3日(土)	10:30~12:00	800円	20名	9/11(金)~
ダリアの堀上と貯蔵	10月4日(日)	10:30~12:00	800円	20名	9/11(金)~
洋ランの育て方	10月10日(土)	13:00~14:30	300円	20名	9/11(金)~
無農薬とオーガニックのバラ栽培 ④「越冬方法」	10月11日(日)	10:00~12:00	800円	25名	9/11(金)~
堆肥と肥料	10月12日(月祝)	10:30~12:00	800円	20名	9/11(金)~
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
お散歩ガイド	9/5(土) 9/12(土) 9/19(土) 9/26(土)	13:00~14:30 センター前集合	無料	なし	不要
リリートレイン シルバーウィーク 百合が原公園の一足早いシルバーウィークイベント	9/7(月)~9/11(金)	10:00~15:30 30分間隔で運行	65歳以上の方 通常200円を半額の 100円に	なし	不要



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891

<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
落葉樹を小さくする	9月13日(日)	10:00~	500円	20名	受付中
モミジ類の整枝・剪定	9月13日(日)	13:30~	500円	20名	受付中
樹木の冬囲い(低木・高木)1日実践コース (一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。)	10月4日(日)	10:00~15:00	1,200円	20名	9/11(金)~
フジの剪定	10月11日(日)	10:00~	500円	20名	9/11(金)~
果樹の整枝・剪定	10月11日(日)	13:30~	500円	20名	9/11(金)~
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ミナツキオーバルリース(生花)講座	9月26日(土)	10:00~	4,000円	15名	9/11(金)~
山形産あけびとふじづるのバスケット	10月3日(土)	10:30~	3,700円	12名	9/11(金)~
ワイルドフラワースワッグ(ドライフラワー)講座	10月10日(土)	10:00~	5,000円	12名	9/11(金)~